

記入要領

国民健康保険税減免申請書

記入した日

年 月 日

鹿屋市長 様

鹿屋市国民健康保険税条例第32条
第2項の規定により、国民健康保険
税の減免を受けたいので申請書を提
出します。

申 請 者			
現 住 所	世帯主の住所		
氏 名	世帯主の氏名	生年月日	世帯主の生年月日
電話番号	日中繋がる電話番号	記号番号	保険証の番号

申請する国民健康保険税	現 年 度 分	過 年 度 分
	税額 円 年度 税額 円	

申 請 の 理 由	☐ 災害による被害（第2条第1号関係）																					
	☐ 災害により障害者 ☐ 住宅等の損害 ☐ 農産物の損害																					
	<table><tr><td rowspan="4">被害 状況</td><td>所 在 地</td><td>地目又は名称</td><td>面積又は数量</td><td>程度及び金額</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>%</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>円</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>%</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>円</td></tr></table>	被害 状況	所 在 地	地目又は名称	面積又は数量	程度及び金額				%				円				%				円
	被害 状況		所 在 地	地目又は名称	面積又は数量	程度及び金額																
						%																
						円																
					%																	
				円																		
	その他状況：	該当する□にチェック（ ☒ ）の上、必要事項を記入																				
	☐ 特別災害による被害（第2条第2号関係）																					
☐ 主たる生計維持者が死亡又は重篤な傷病 ☐ 主たる生計維持者が行方不明																						
☐ 主たる生計維持者の収入が減少 ☐ 主たる生計維持者以外が行方不明																						
☐ 主たる生計維持者の住宅が損害																						
☐ 全壊 ☐ 半壊 ☐ 大規模半壊 ☐ 床上浸水 ☐ 長期避難世帯																						
☐ 失業等による所得の減少（第2条第3号関係）																						
☐ 失業 ☐ 休業 ☐ 廃業 ☐ 疾病 ☐ 負傷 ☐ その他【 】																						
☐ 矯正施設（第2条第4号関係）【施設： 】																						
【在所期間： 年 月 日 から 年 月 日 まで】																						
☐ 特別感染症の感染で、主たる生計維持者が死亡又は重篤な傷病（第2条第5号ア関係）																						
【発症日： 年 月 日 / 判明日： 年 月 日】																						
【治療期間： 年 月 日 から 年 月 日 まで】																						
☐ 特別感染症の影響で、主たる生計維持者の収入が減少（第2条第5号イ関係）																						
☐ DV等の被害（第2条第6号関係）【転入等の異動日： 年 月 日】																						
☐ 配偶者からの暴力 ☐ ストーカー行為等 ☐ 児童虐待 ☐ その他【 】																						
☐ その他（第2条第7号関係）【 】																						

家 族 の 状 況	氏 名	続 柄	職 業 又 は 勤 務 先	失業日・廃業日	
			失 業 ・ 廃 業 前	休 業 期 間	
			現 在		
	世帯主及び国保加入者の氏名・続柄を記入		収入減少で失業・廃業の場合、失業・廃業前の職場を記入	収入減少で失業・廃業の場合、現在就労（再就職など）していれば、現在の職場を記入	収入減少で失業・廃業の場合、失業日・廃業日を記入 休業の場合は休業期間を記入

その他	その他必要事項を記入
-----	------------

関係書類を添付します。

給与・公的年金収入の収入・所得見込額

太枠内を記入してください。「続柄」「収入の種類」は、○で囲んでください。

(単位：円)

氏 名													
続 柄	世帯主・妻・夫・子・()		世帯主・妻・夫・子・()										
収入の種類	給与収入 公的年金収入 (老齢年金) 課税収入なし		給与収入 公的年金収入 (老齢年金) 課税収入なし										
年 月	収入額	勤務先	収入額	勤務先									
令和6年	1月	※世帯主（国保加入者でない場合を含む。）及び国保加入者の収入・所得を記入してください。ただし、特別感染症又は特別災害の影響による収入減少の場合、世帯主の収入のみ記入してください。 ※収入なしの場合は、収入額に0円と記入してください。 ※収入が非課税収入（障害年金、遺族年金、失業手当、傷病手当など）だけの場合は、収入額に0円と記入してください。 ※収入見込額は、手取り収入ではなく、総収入を記入してください。 （給与であれば所得税、住民税、社会保険料、年金保険料などの差引前） （公的年金であれば所得税、介護保険料、国民健康保険税などの差引前） ※給与で源泉徴収票がある場合は、次のような記入でよいです。 <table><tr><td>年 月</td><td>収 入 額</td><td>勤 務 先</td></tr><tr><td>1 月</td><td rowspan="4">300,000</td><td rowspan="4">株式会社 国保商事</td></tr><tr><td>2 月</td></tr><tr><td>3 月</td></tr><tr><td>4 月</td></tr></table>			年 月	収 入 額	勤 務 先	1 月	300,000	株式会社 国保商事	2 月	3 月	4 月
	年 月				収 入 額	勤 務 先							
	1 月				300,000	株式会社 国保商事							
	2 月												
	3 月												
	4 月												
	2月												
	3月												
	4月												
	5月												
	6月												
	7月												
8月													
9月													
10月													
11月													
12月													
収入額合計													
所得額合計													

※市役所では、令和6年1月以降の収入の情報を把握していません。
(令和7年6月以降でないと把握できません。)

単位：円)

氏 名				
続 柄	世帯主・妻・夫・子・()		世帯主・妻・夫・子・()	
収入の種類	給与収入 公的年金収入 (老齢年金) 課税収入なし		給与収入 公的年金収入 (老齢年金) 課税収入なし	
年 月	収入額	勤務先	収入額	勤務先
令和6年	1月	上に同じ		
	2月			
	3月			
	4月			
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			
	12月			
収入額合計				
所得額合計				

記入要領

収入・所得見込額No.2/2

給与・公的年金収入以外の収入・所得見込額

太枠内を記入してください。「続柄」「所得の種類」は、○で囲むか記入してください。

(単位：円)

氏 名											
続 柄		世帯主・妻・夫・子・()					世帯主・妻・夫・子・()				
所得の種類		営業等所得 農業所得 不動産所得 他 ()					営業等所得 農業所得 不動産所得 他 ()				
年 月		① 収入額	② 補填額	③ 補填後 (①+②)	④ 経費等	⑤ 所得額 (③-④)	① 収入額	② 補填額	③ 補填後 (①+②)	④ 経費等	⑤ 所得額 (③-④)
令和6年	1月	※世帯主（国保加入者でない場合を含む。）及び国保加入者の収入・所得を記入してください。ただし、特別感染症又は特別災害の影響による収入減少の場合、世帯主の収入のみ記入してください。 ※給与所得・公的年金等の雑所得・営業等所得・農業所得・不動産所得以外の所得がある場合は、「他 ()」に所得の種類を記入してください。（「一時所得」「長期譲渡所得」「短期譲渡所得」「その他雑所得」など） ※退職所得（退職金、一時恩給など）は、記入する必要がありません。 ※収入額（①）は、収入金額を記入してください。 ※補填額（②）は、保険金・損害賠償などにより補填される金額を記入してください。									
	2月										
	3月										
	4月										
	5月										
	6月										
	7月										
	8月										
	9月										
	10月										
	11月										
	12月										
A 合 計											
B 控除額		(専従者控除、青色申告特別控除など)					(専従者控除、青色申告特別控除など)				
C 所得額		(A-B)					(A-B)				

(単位：円)

氏 名											
続 柄		世帯主・妻・夫・子・()					世帯主・妻・夫・子・()				
所得の種類		営業等所得 農業所得 不動産所得 他 ()					営業等所得 農業所得 不動産所得 他 ()				
年 月		① 収入額	② 補填額	③ 補填後 (①+②)	④ 経費等	⑤ 所得額 (③-④)	① 収入額	② 補填額	③ 補填後 (①+②)	④ 経費等	① 収入額
令和6年	1月	上に同じ									
	2月										
	3月										
	4月										
	5月										
	6月										
	7月										
	8月										
	9月										
	10月										
	11月										
	12月										
A 合 計											
B 控除額		(専従者控除、青色申告特別控除など)					(専従者控除、青色申告特別控除など)				
C 所得額		(A-B)					(A-B)				

世帯所得額小計 (No.2/2)

世帯所得額合計 (No.1/2+No.2/2)